

被災3県の雇用情勢

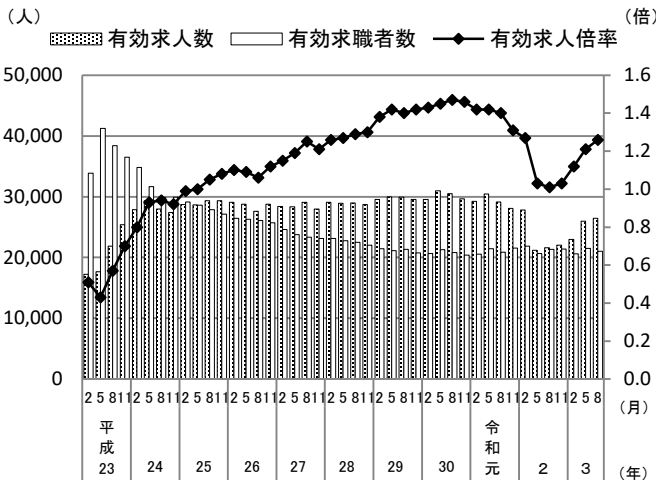
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加傾向にある。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

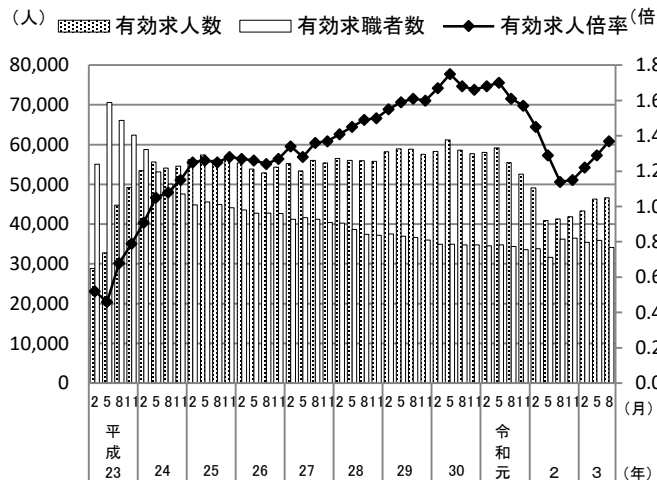
岩手県

有効求人倍率
〔3年8月〕 1.26
〔22年8月〕 0.45



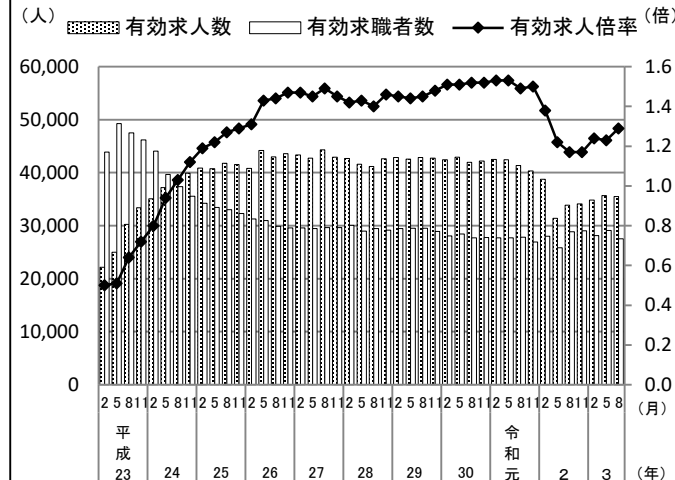
宮城県

有効求人倍率
〔3年8月〕 1.37
〔22年8月〕 0.45



福島県

有効求人倍率
〔3年8月〕 1.29
〔22年8月〕 0.44



※ 全国の有効求人倍率 3年8月 : 1.14倍 (22年8月 : 0.54倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、11年前との差は、(ポイント)。前年比、11年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	3年8月		2年8月	22年8月	3年8月		2年8月	22年8月	3年8月		2年8月	22年8月
	前年差	11年前差			前年比	11年前比			前年比	11年前比		
岩手県												
久慈	1.12		1.19	0.39	930		937	622	832		789	1,612
	▲0.07	0.73			▲0.7	49.5			5.4	▲48.4		
宮古	1.13		1.00	0.57	1,235		1,087	1,135	1,093		1,086	1,997
	0.13	0.56			13.6	8.8			0.6	▲45.3		
釜石	1.33		0.97	0.41	1,407		1,003	718	1,058		1,035	1,768
	0.36	0.92			40.3	96.0			2.2	▲40.2		
大船渡	1.21		1.19	0.55	1,181		1,167	731	977		979	1,337
	0.02	0.66			1.2	61.6			▲0.2	▲26.9		
宮城県												
気仙沼	1.51		1.37	0.53	1,704		1,499	958	1,125		1,097	1,811
	0.14	0.98			13.7	77.9			2.6	▲37.9		
石巻	1.59		1.51	0.43	4,044		4,293	2,100	2,546		2,840	4,844
	0.08	1.16			▲5.8	92.6			▲10.4	▲47.4		
塩釜	0.81		0.84	0.38	2,171		2,243	1,535	2,691		2,659	4,017
	▲0.03	0.43			▲3.2	41.4			1.2	▲33.0		
仙台	1.42		1.18	0.49	28,685		25,021	16,446	20,149		21,169	33,651
	0.24	0.93			14.6	74.4			▲4.8	▲40.1		
福島県												
相双	1.56		1.75	0.50	2,980		3,210	1,905	1,913		1,834	3,777
	▲0.19	1.06			▲7.2	56.4			4.3	▲49.4		
いわき	1.27		1.23	0.49	6,894		6,721	4,157	5,442		5,465	8,452
	0.04	0.78			2.6	65.8			▲0.4	▲35.6		
全国												
全国	1.12		1.03	0.53	2,157,779		1,966,645	1,416,946	1,918,434		1,905,688	2,666,115
	0.09	0.59			9.7	52.3			0.7	▲28.0		